



三井金属鉱業株式会社 三井金属

東京都品川区大崎 1-11-1
郵便番号 141-8584

2008年8月29日

各 位

三井金属 マレーシア電解銅箔工場の生産能力を大幅増強

～2010年初め稼動を目処にマレーシア工場隣接地にて新工場を建設～

当社 三井金属（社長 竹林 義彦）は、アジアにおける電解銅箔の量産拠点で、マレーシアにある Mitsui Copper Foil (MALAYSIA) SDN. BHD.（以下、MCF 社）において、このたび既存工場の隣接地に新工場を建設し、生産能力の大幅な増強を行うことといたしました。

新工場建設には、投資総額 150 億円を見込み、最終的に月産 1200 t の生産能力を備える予定です。

<新工場建設>

新工場の建設は、マレーシアにある量産拠点（MCF 社）の既存工場隣接地が予定地です（【関係会社概要】参照）。新工場では、アジア地域で安定的な需要拡大が期待できる 12 マイクロメートルを中心とする薄物電解銅箔の生産を主力とする予定です。中でも急激な需要増加が予想される 12 マイクロメートル以下の超薄物電解銅箔の量産に適した設備の導入に重点を置き、市場への安定供給を図ります。

本年中に着工し、2010年初め頃に第一期分として月産 700 t の生産を開始する予定です。引き続き第二期工事（月産 500 t）に着手する計画で、新工場の最終的な能力は、月産 1200t を予定（時期未定）しています。また、第二期工事が終了した時点で、新工場の能力を含めた MCF 社の能力は、2800 t となり、その他の拠点の能力（日本 500 t、米国 450 t、台湾 1700 t）も加えると、当社全体の電解銅箔の生産能力は、月産約 5500 t となります。

第一期・第二期を合わせ、投資総額は 150 億円を見込みます。

＜増強の背景＞

新工場建設により増強を図る MCF 社は、台湾の拠点である台湾銅箔股份有限公司（以下、TCF 社）と共に、主にアジア顧客向けに電解銅箔の生産を行っています。既に本年 4 月に、TCF 社と同時に設備増強を図り、12 マイクロメートル箔の生産能力を両社合わせて月産 600 t 以上に引き上げています。結果、現在は、両社合計で月産 3300t の生産能力を有します。

しかし、今後も薄物の電解銅箔を中心にアジア地域での堅調な需要拡大が見込まれるため、このたびの MCF 社における大幅な設備増強を行うに至りました。

薄物電解銅箔に注力する当社は、現在、12 マイクロメートル箔においてアジア市場で 50%を越えるシェアを有しますが、今回の新工場建設により、12 マイクロメートル以下の薄物電解銅箔の生産能力をさらに倍増し、業界トップの地位を維持、強化してまいります。また、新工場の稼働を通じ当社は、今後も成長の続くプリント回路基板（PCB）のアジア市場において、電解銅箔に対する顧客の高品質、高機能の要請にも充分に応えていく所存です。

＜商品の需要動向＞

電解銅箔は、電子機器プリント配線板用の積層材料で、主に 12 マイクロメートル厚から 70 マイクロメートル厚が使用されています。これまで 12 マイクロメートル厚の電解銅箔は、精密回路が要求される IC パッケージ用途に多く使用されてきましたが、携帯機器の小型化、高密度化にともないマザーボード用途にも使用されつつあります。特に近年、携帯電話、携帯音楽プレーヤーなどに使用される電子部品の小型化、高機能化にともない、高密度ビルドアップ多層板が使用されるケースが増え、精密回路加工性に優れた 12 マイクロメートル厚の電解銅箔の需要が急速に高まっています。

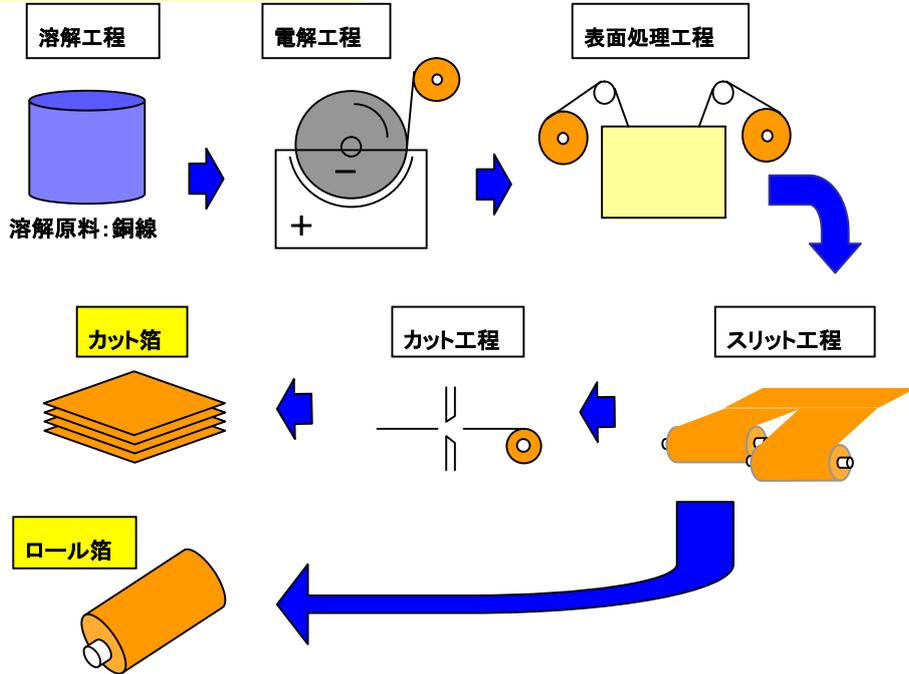
また、薄物の電解銅箔を使用することで、プリント配線板加工時に発生する銅エッチング廃液を大幅に減らす事が出来るため、特に環境規制の強化が進む中国を中心に需要の急拡大が見込まれます。

【関係会社概要】

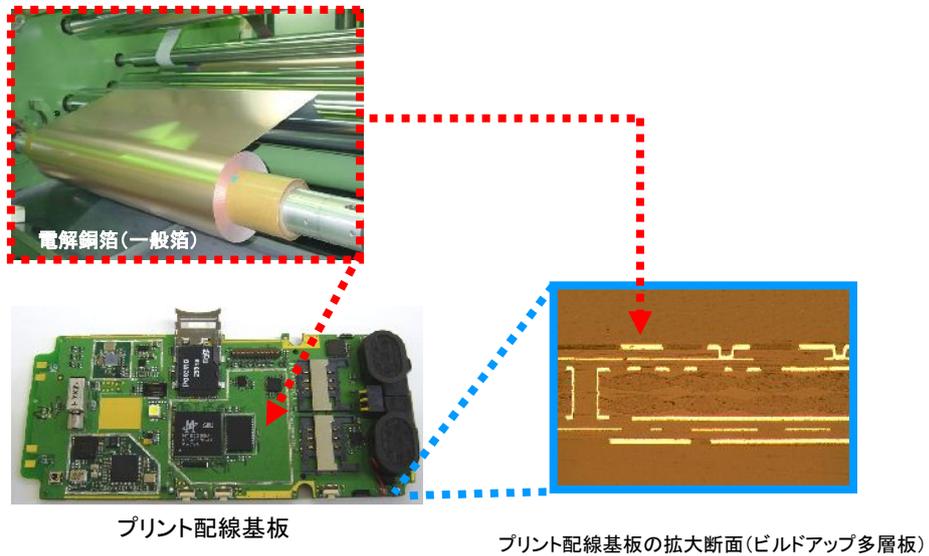
1. 社 名 Mitsui Copper Foil (MALAYSIA) SDN. BHD. (三井銅箔マレーシア)
2. 所在地 マレーシア共和国セランゴール州シャーアラム
3. 資本金 5,000 万マレーシアンリングット (三井金属 90%出資)
4. 代表者 取締役社長 三澤正幸
5. 人 員 446 名 (うち日本人 4 名 役員含む)
6. 設 立 1989 年 4 月
7. 事業内容 電解銅箔の製造・販売

【ご参考】

1. 電解銅箔の製造工程



2. 電解銅箔の使用例



※ 各種電解銅箔は、プリント配線基板の配線材料として使用されます。

【新工場完成予想図】



以上

【本件お問い合わせ先】

三井金属 経営企画部広報室

TEL 03-5437-8028 FAX 03-5437-8029

Eメール PR@mitsui-kinzoku.co.jp